

令和5年8月2日

保護者の皆様

東広島市立八本松中学校
校長 舛金智秋

長期休業中の課題等における生成AIの利用について（お知らせ）

盛夏の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より本校教育の推進にご協力いただき、ありがとうございます。

さて、令和5年7月4日付けで文部科学省から「初等中等教育段階における生成AIの利用に関する暫定的なガイドライン」が公表されました。

この中で、長期休業中の課題等における生成AIの利用等について、次の1～3のとおり示されていますので、活用の適否を判断する際の参考にしてください。

1 生成AIの活用について

生成AIは、「統計的にそれらしい応答」を生成するものです。回答は誤りを含む可能性が常にあり、事実と全く異なる内容や、文脈と無関係な内容等が含まれることもあります。したがって、あくまでも「参考の一つに過ぎない」ことを十分に認識し、情報の真偽を確かめる等して、最後は自分で判断するという基本姿勢が必要です。

2 主な生成AIについて

生成AI活用の適否は、年齢制限・保護者同意等の利用規約を遵守することが前提となっています。

	ChatGPT	Bing Chat	Bard
提供主体	OpenAI	Microsoft	Google
利用規約上の年齢制限等	13歳以上が利用可 18歳未満の場合は保護者同意が必要	成年が利用可 未成年の場合は保護者同意が必要	18歳以上が利用可

※つまり、保護者の同意がなければ、生成AIを活用することはできません。

3 その他

AIの利用を想定していないコンクールの作品やレポート等の課題に取り組む際は、生成AIによる生成物をそのまま自己の成果物として応募・提出することは不適切または不正な行為に当たります。また、このような行為は、活動を通じた学びが得られず、自分のためになりません。

※学校から出される課題（コンクールの作品やレポート等）

家庭でのタブレットの使用方法を、お子様と一緒に話し合い、各家庭でのタブレット活用ルールを決めていただき、よりよいICT活用を図ることができるよう、ご協力をお願いいたします。